

「ファームガーデンやくの」 リニューアル事業計画案

発行：福知山市市民生活部夜久野支所 TEL 37-1103

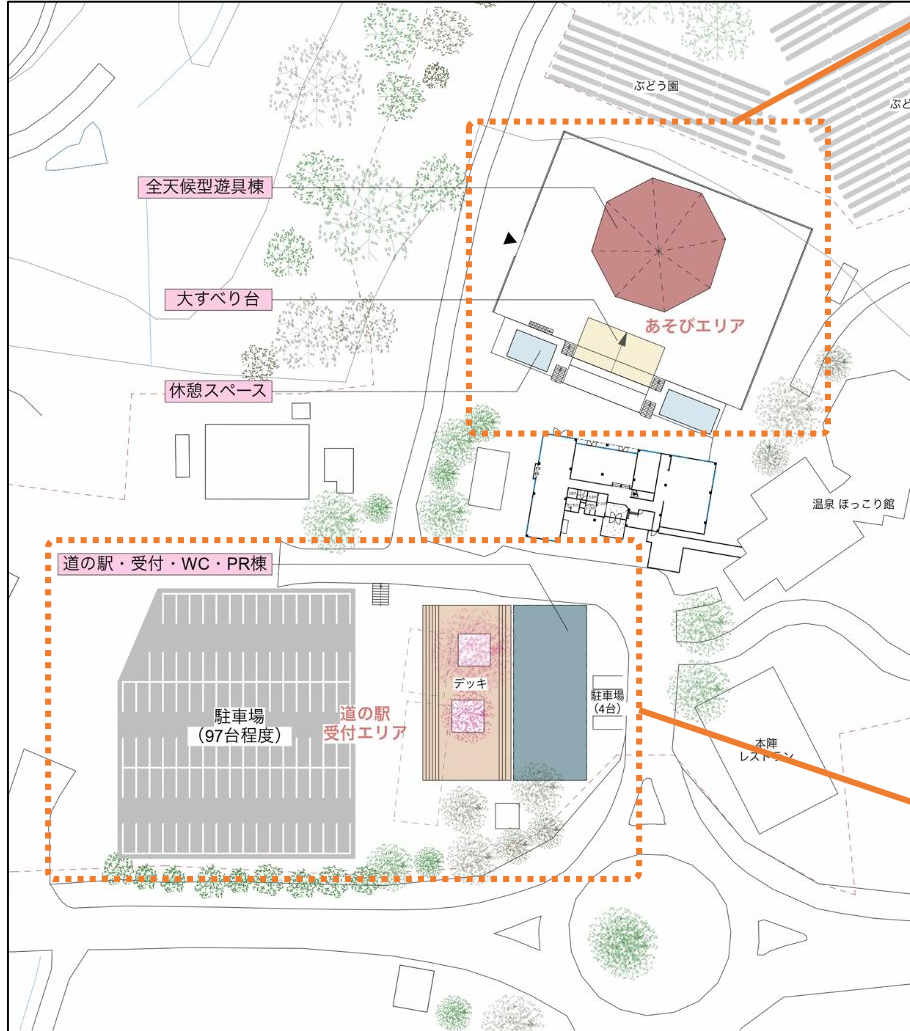
こんにちは、夜久野支所です。

8月20日に「夜久野高原活性化推進会議」を開催し、「ファームガーデンやくの」のリニューアルに関する事業計画案について、関係者の皆さまへの説明会を開催しました。

この度、会議において説明させていただいた事業計画案及び当日いただきましたご意見、また、傍聴にお越しいただいた皆さまからいただきましたアンケートの結果についてご報告します。

※写真はイメージです

【ファームガーデンやくの リニューアルイメージ】



「あそびエリア」

没入型のアクティビティや化石について学べる解説グラフィック、室内遊具ゾーン、砂場など、多様な遊びや体験ができる機能を設ける。屋外では、既存の斜面を活かしたすべり台やベンチなどの休憩スペースを整備し、建物の内外を一体的に活用しながら、地域のイベントを展開できる場とする。



「道の駅・受付エリア」

既存の高原市での販売量を維持しながら、コンビニのような日常的な利便性を備えた売店を整備。24時間利用できるPRスペースや観光案内を担うインフォメーション機能を設ける。テイクアウトを中心としたカフェや、誰もが安心して利用できるインクルーシブトイレを備える。



【各施設の再構築の概要】

施設	内容
化石郷土資料館	既存の建物を解体し、高原市及びトイレを新築
やくの高原市	既存の建物を解体し、化石郷土資料館跡に新築
トイレ	既存の建物を解体し、化石郷土資料館跡に新築
テニスコート	全天候型遊具棟を整備 (夜久野の化石・火山をテーマとした没入型アクティビティ、大型すべり台、屋内型遊具 など)
夜久野荘	改修なし

【説明会でいただいたご意見】

やくの高原市の整備について

新たな高原市について、現在の使い勝手や運営状況を踏まえながら、売り場面積やスタッフスペースなど、利用者・出荷者・運営者にとって使いやすい施設となるよう、関係者と十分に協議しながら整備を進めてほしいとの意見をいただきました。

高原市へのアクセス・搬入動線について

米やスイカなどの重量物の搬入や購入後の持ち運び、バリアフリーなどを考慮し、駐車場からのアクセスを含め、誰もが利用しやすい実用的な動線を検討してほしいとの意見をいただきました。

施設全体の回遊性・動線について

高原市やあそびエリア、漆の館など、各施設を行き来しやすくするとともに、施設内を散策しながら楽しめるような、施設全体の回遊性を高める工夫を検討してほしいとの意見をいただきました。

夜久野荘の活用について

夜久野荘について、法規や耐震上の課題を踏まえつつ、カフェや休憩スペースなど、地域住民をはじめ幅広い世代の方が気軽に立ち寄り、ゆっくり過ごせる場所としての活用を検討してほしいとの意見をいただきました。

集客の「核」となる取組について

施設整備そのものについては歓迎するが、「夜久野に行ってみたい」と思っただけのような、豊かな自然環境など夜久野ならではの特色を活かし、施設の魅力向上や継続的な集客につながる取り組みを検討してほしいとの意見をいただきました。

地域資源の活用について

地域の貴重な資源である化石や漆、温泉水などを新しい施設の展示やデザイン、体験、地域での取り組みなどに活かし、夜久野の魅力を来訪者に伝えてほしいとの意見をいただきました。

地域との情報共有・連携について

今後の計画について、地域との対話をより一層進めてほしい。また、進捗状況が分かるよう整備の進捗を継続的に発信し、地域内外の関心層と早い段階から情報共有し、意見や連携につなげてほしいとの意見をいただきました。

【説明会アンケート結果】 傍聴者：45名、アンケート回答者：41名

1. お住まい

夜久野町内	34人
福知山市内（夜久野町を除く）	7人
市外	0人

2. 年代

80代以上	0人
70代	15人
60代	11人
50代	4人
40代	5人
30代	1人
20代	4人
10代	1人

3. 事業計画案について

ファームガーデンやくのの施設リニューアルや今後の運営について、期待することをお選びください（複数回答可）

地域産品の販売・PRが楽しめる機能の充実	31人	飲食・物販機能の充実	23人
地域の賑わい創出	30人	子どもや子育て世代	20人
観光客・交流人口の増加	26人	その他（※）	6人
住民が交流できる場づくり	25人		

※生産農家の育成・農業の振興の方策、小売店（スーパー）の開店、温泉活用（老人ホームへ供給）、脱炭素面に考慮、地域のストック向上 など

4. その他のご意見（自由記述）

- ・飲食施設の利活用。
- ・泉源の活用できるか。
- ・道の駅として行きたい、体験したい、くつろぎたいと思える魅力的な施設に。
- ・このプロジェクトをきっかけに夜久野高原から広範囲に広がることを期待。
- ・駐車場から遊びエリアの動線の雨天対策。
- ・授乳室・おむつ替え台のスペース必ず必要。
- ・地場野菜や加工品を使った食事の提供で農業振興に。
- ・夜久野高原のブランディングもっと前面に出す
- ・多世代が利用が利用したいと思える魅力的な施設を期待。

【今後について】

今回の説明会では、施設の配置や利用者の動線、地域資源の活用、施設の魅力づくりなどについて、様々なご意見やご提案をいただきました。

今後は、今回お示しした整備内容を基本としながら、いただいたご意見について設計事業者及び指定管理事業者と共有し、詳細な設計を進めるなかで、より利用しやすく、魅力ある施設とするために対応可能なものについて検討します。

また、施設の利用や運営に関係する皆さまとも必要な協議を重ねながら、地域の皆さまに親しまれるとともに、市内外から多くの方に訪れていただける施設をめざします。

今後も、事業の進捗状況について適宜お知らせしてまいります。